

眼形成・眼窩・涙道外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

記

研究課題名	甲状腺眼症の上眼瞼挙筋炎症に伴う上眼瞼後退及び眼瞼遅れに対するトリ アムシノロン注射の効果
研究機関の長(試料・ 情報の管理責任者)	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	眼形成・眼窩・涙道外科 教授(特任) 高橋靖弘
研究の対象となる方	2019年10月から2024年9月までに甲状腺眼症に対しトリアムシノロン 注射を受けられた患者さん
研究期間	研究実施承認日 ～ 2026年3月31日
研究目的及び利用方 法	〔研究目的〕 甲状腺眼症において、上眼瞼挙筋(上まぶたを挙げる筋肉)に炎症が起こ ると上眼瞼後退(上まぶたが黒目より上に位置する状態)及び眼瞼遅れ(下を 見た際に上まぶたが下がらずに黒目より上に位置する状態)を来します。本 研究では、トリアムシノロンと呼ばれるステロイド注射がこの両者に効果 があるかを調べます。 〔利用方法〕 診療情報の収集目的で、カルテを利用します。またMRI画像も確認します。 得られたデータから、上眼瞼後退と眼瞼遅れにトリアムシノロン注射が効 果があったかを統計学的に分析します。 〔外部への試料・情報の提供〕 非該当 〔外部への提供開始日〕 非該当
研究に用いる試料・ 情報の取得方法及び 項目	試料：非該当 情報：診療録(カルテ)から、年齢、性別、左右、甲状腺眼症の治療歴、眼瞼 の位置、眼周囲の炎症、及び眼球突出に関する情報を収集。また炎症の位置 を確認する目的でMRI画像を用います。
提供する試料・情報 を用いる学外の研究 責任者	非該当
試料・情報を利用す る学外の者	非該当

試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025 年 11 月 30 日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 眼形成・眼窩・涙道外科 担当者：(職名) 教授 (特任) (氏名) 高橋靖弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311 (内線 12314)